

第1回事業者部門会議の概要

1. テーマ BEMSの活用促進

2. 目的

- ・ビル等の建物におけるエネルギー管理システムであるBEMSについては、省エネに加え、東日本大震災以降求められている節電、電力ピークカットの対策として、導入促進が期待されている。
- ・BEMSに関する先進的な取組を実施している事業者等から事例紹介をいただきながら、BEMSの導入促進及びBEMSを活用したエネルギー管理サービスの活用促進に向けた方策を協議する。

3. 会議の開催

(1) 日時：平成25年8月1日（木） 午後1時30分～午後4時

(2) 場所：大阪府咲洲庁舎30階 共用会議室

(3) 出席者：(公社)関西経済連合会、大阪商工会議所、関西電力(株)、大阪ガス(株)、堺市、近畿経済産業局、(一社)大阪ビルディング協会、(一社)大阪ビルメンテナンス協会、オール日本スーパーマーケット協会、近畿百貨店協会、日本チェーンストア協会 関西支部、(一社)日本フランチャイズチェーン協会、(一社)大阪外食産業協会、大阪府中華料理業生活衛生同業組合、(一社)大阪府私立病院協会、(一社)大阪府病院協会、(公社)大阪介護老人保健施設協会、(社福)大阪府社会福祉協議会、(株)エナリス、ダイキン工業(株)、NTTデータカスタマサービス(株)、NKワークス(株)、(株)日立ビルシステム、日立コンシューマ・マーケティング(株)、(株)日立製作所、日本テクノ(株)、パナソニックESエンジニアリング(株)、ES(株) 株式会社カーボンオフ竹若富三郎（ファシリテーター）

(4) 概要

- ・近畿経済産業局からBEMSの概要（資料4-1-1）、日本テクノ(株)からBEMSの導入事例（資料4-1-2）について説明があった。
- ・BEMS導入（事業者とBEMS事業者とのマッチング）の進め方としては、大阪府ホームページに、①各団体主催の会議・セミナーへの派遣依頼書を掲載、②各団体は派遣依頼書に必要事項を記載し、大阪府に申込み、③セミナーや会議で、大阪府やBEMS事業者がBEMSの紹介、となった。

(5) 会議での意見

○事業者団体

- ・大手のほとんどのオフィスビルにBEMSが導入されているが、有効に活用するには従業員の意識改革が必要。
- ・中小事業者にBEMSを導入しても、そのデータを分析して、適切にチューニングをできるのか懸念がある。

○BEMS事業者

- ・省エネ業者にはだまされるんじゃないかという固定観念が結構多いので、府に紹介してもらえると信用性が変わってくる。
- ・BEMS導入というハード面だけでなく、省エネ相談などソフト面のアフターフォローもやっている。
- ・BEMSを導入すると省エネ、省コストにはなるが、どの程度かを明確に示せない。ある程度は確実に成果が上がることをPRしてもらえるとありがたい。
- ・BEMSの補助金は、もう少し規模の大きなものも対象として欲しい。

4. 会議後の状況

- ・大阪府ホームページに、省エネ・節電の講師派遣に関する申込書（別紙）をアップした。<http://www.pref.osaka.jp/eneseisaku/sec/haken.html>
- ・2事業者団体から、会議・セミナーへの派遣依頼の申込みがあった。

5. その他

- ・第2回会議は、関西電力(株)とBEMSアグリゲータとの協業による電力ピーク対策をテーマに、現状や課題、改善方法等を議論する。